

第8章 計画の達成状況の評価に関する事項

1 評価・検証の考え方及びその手順

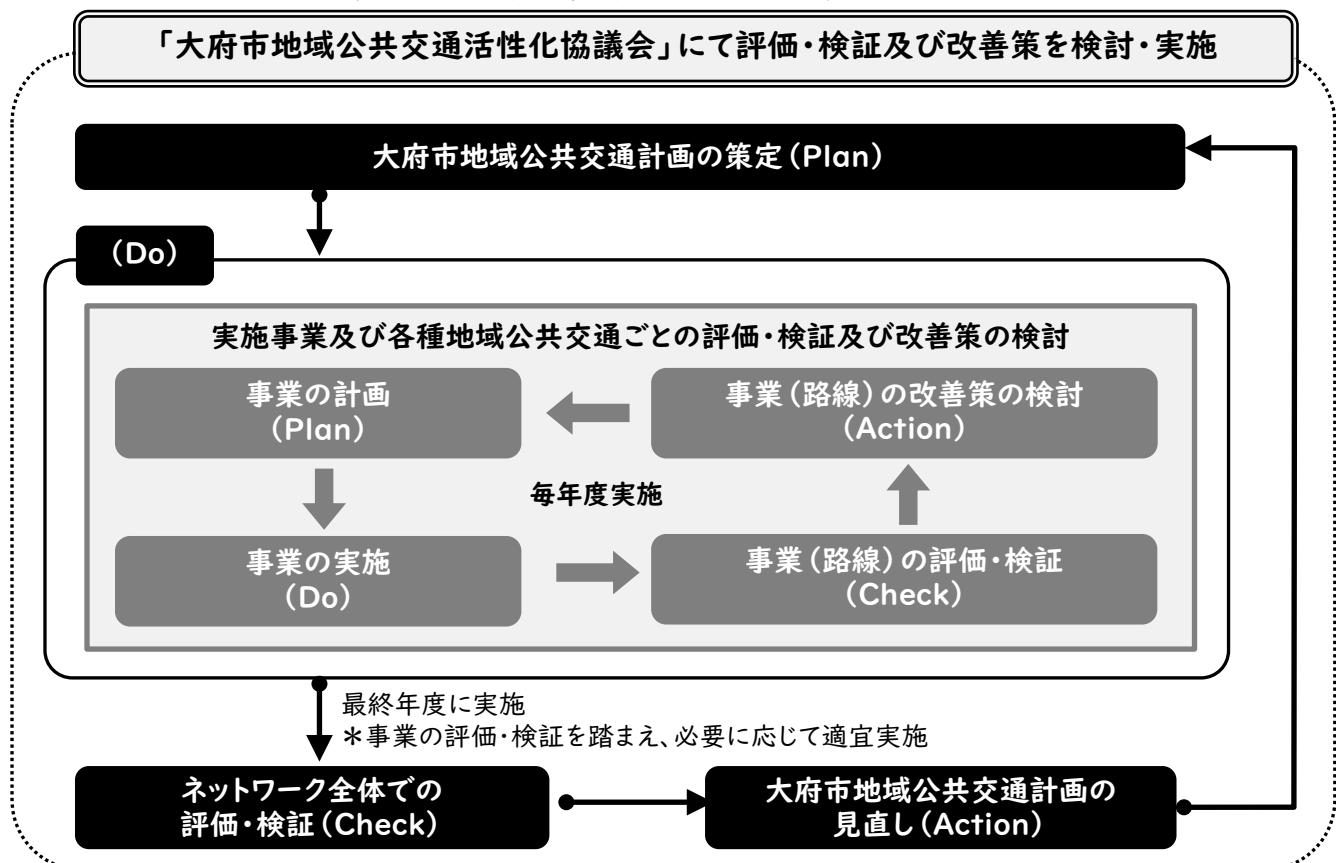
■地域公共交通計画の評価・検証はネットワーク全体と実施事業及び各種地域公共交通ごとに実施

本計画は、計画の策定(P)、事業の実施(D)、評価・検証(C)、改善策の検討・計画の見直し(A)といったPDCAサイクルを毎年度実施することで、効果的な事業の推進と地域公共交通全体のスパイラルアップを図ります。また、計画に基づき実施した事業の効果や影響を総合的に捉え、計画目標の達成状況を評価・検証し、計画期間最終年度に大府市地域公共交通計画の見直しを実施します。

<評価・検証の考え方>

- ・地域公共交通ネットワーク全体としては、計画期間の最終年度に大府市地域公共交通活性化協議会にて評価・検証及び改善策の検討を実施することを基本としますが、毎年度実施する事業の評価・検証を踏まえ、必要に応じてネットワーク全体の評価を適宜実施するとともに、バス路線の見直しなどを実施します。
- ・実施事業については、毎年度、各事業主体や大府市が実施状況や目標値の達成状況を評価・検証するとともに、目標値を達成できていない場合の要因の分析を踏まえ、改善策を検討した上で、大府市地域公共交通活性化協議会へ諮ります。
- ・目標年度の令和6年度(2024年度)を最終年度として、上位関連計画における将来都市像などの見直し(中間評価)などを踏まえ、大府市地域公共交通活性化協議会にて地域公共交通計画の見直しを実施します。

図表 8-1 地域公共交通ネットワークの評価・検証の流れ



図表 8-2 地域公共交通ネットワークの評価・検証の各年度の流れ

	2020年度 【初年度】		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度 【最終年度】		2025年度	
	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	上期	
大府地域公共交通活性化協議会												
●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催 ●開催	大府地域公共交通計画の策定											
PLAN	大府地域公共交通計画に基づき事業の実施											
DO 大府地域公共交通計画に基づき事業の実施												
大府地域公共交通計画に基づき事業計画												
●次年度事業計画協議(2021年度へ)	●次年度事業計画協議(2022年度へ)	●次年度事業計画協議(2023年度へ)	●次年度事業計画協議(2024年度へ)	●次年度事業計画協議(2025年度へ)	●次年度事業計画協議(2026年度へ)	●次年度事業計画協議(2027年度へ)	●次年度事業計画協議(2028年度へ)	●次年度事業計画協議(2029年度へ)	●次年度事業計画協議(2030年度へ)	●次年度事業計画協議(2031年度へ)	●次年度事業計画協議(2032年度へ)	●次年度事業計画協議(2033年度へ)
事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など	事業実施 循環バス乗降調査など
CHECK 事業実施状況・目標値達成状況の評価・検証												
●前年度目標事業評価(2020年度から)	●前年度目標事業評価(2021年度から)	●前年度目標事業評価(2022年度から)	●前年度目標事業評価(2023年度から)	●前年度目標事業評価(2024年度から)	●前年度目標事業評価(2025年度から)	●前年度目標事業評価(2026年度から)	●前年度目標事業評価(2027年度から)	●前年度目標事業評価(2028年度から)	●前年度目標事業評価(2029年度から)	●前年度目標事業評価(2030年度から)	●前年度目標事業評価(2031年度から)	●前年度目標事業評価(2032年度から)
ACTION 実施事業の見直し・改善策の検討												
●見直し・改善策検討(2022年度へ)	●見直し・改善策検討(2023年度へ)	●見直し・改善策検討(2024年度へ)	●見直し・改善策検討(2025年度へ)	●見直し・改善策検討(2026年度へ)	●見直し・改善策検討(2027年度へ)	●見直し・改善策検討(2028年度へ)	●見直し・改善策検討(2029年度へ)	●見直し・改善策検討(2030年度へ)	●見直し・改善策検討(2031年度へ)	●見直し・改善策検討(2032年度へ)	●見直し・改善策検討(2033年度へ)	●見直し・改善策検討(2034年度へ)
CHECK ネットワーク全体での評価・検証												
(必要に応じて適宜実施)												
ACTION 大府地域公共交通計画の見直し												
												次期計画(案)作成

2 実施事業及び評価指標の評価・検証

■毎年度の評価・検証は各事業の実施主体や大府市が実施し、継続・見直しを検討

実施事業の評価・検証は、「第7章 計画の目標を達成するために行う事業及び実施主体」で定めた各種公共交通の利用促進施策などに対応して実施するものであり、効果的かつ効率的な事業実施となるよう、毎年度、各事業の実施主体や大府市が進捗状況を踏まえ、実施事業の継続・見直しを検討し、交通将来像の実現を目指します。

図表 8-3 評価指標及び目標値（再掲）

評価指標（各種地域公共交通の利用者数）			
施設及び路線名		目標値[2024]	現況値[2018]
公共交通軸（鉄道）	大府駅	16,400 人/日	14,753 人/日
	共和駅	11,000 人/日	9,666 人/日
広域交流バス （都市間連携）	路線バス（知多バス上野台線）	1,070 人/日	792 人/日
	路線バス（知多バス横須賀線）	250 人/日	249 人/日
生活交流バス （市街地循環）	路線バス（知多バス大府循環線）	700 人/日	561 人/日
	循環バス（中央コース）	160 人/日	131 人/日
生活交流バス （地域間連携）	循環バス（東コース）	110 人/日	89 人/日
	循環バス（北コース）	130 人/日	108 人/日
	循環バス（西コース）	130 人/日	109 人/日
	循環バス（南コース）	160 人/日	108 人/日
個別輸送	タクシー	750 人/日	750 人/日

*1：鉄道は知多半島の統計より、駅別乗車人員（1日平均）の値

*2：路線バスは交通事業者の年間データより、知多バス（横須賀線、上野台線、大府循環線）の利用者数を日換算

*3：循環バスは大府市データより、各コースの利用者数を日換算

*4：タクシーは交通事業者データより、利用回数に平均乗車人数（経験値 1.3）を乗じた値。なお、利用回数は大興タクシー、名鉄知多タクシーの2社の合計値

*5：目標値は利用者数をトレンドで予測

*6：タクシーの利用者数推移は減少傾向にあるが、本計画において地域公共交通の一体的な利用を図ることから、目標値は現況値と合わせる